

首都圏西部地域広域基本計画の概要

地域の特徴

- 首都圏の西部に位置し、国道16号線沿線を中心とした、埼玉県南西部、東京都多摩地域、神奈川県県央部に広がる地域
- 日本の基幹産業である「自動車」「電気・電子」「精密機械」関連産業の集積、多数の大学、研究機関の立地が顕著
- 武蔵野や相模野の面影が残る自然環境にも恵まれた地域

計画のポイント

- ・ものづくり大国日本の基幹産業である「自動車」「電気・電子」「精密機械」関連産業を主なターゲットに、広域的な産学官の連携を強化
- ・広域的なネットワークを活用して、イノベーションの創出を図り、新たな需要を生み出すことが可能な、世界有数の先端ものづくり地域の形成を目指す
- ・特に、低炭素社会や循環型社会の実現、環境負荷低減等、「環境分野」に対する取り組みに重点を置くことにより、環境と調和し環境と共生する、先進的で世界的競争力のあるものづくり産業の集積を推進

1. 集積区域 35市4町1村（1都2県）

2. 集積業種 自動車関連産業、電気・電子関連産業、計測分析器等精密機械関連産業

3. 成果目標（目標年次：平成26年度）

- 新規事業件数 229件
- 製品出荷額増加額 50,564億円
- 新規雇用創出件数 8,648人

4. 目標に向けた事業環境整備等

- 広域的産学官ネットワーク強化事業
 - ・首都圏西部地域産業活性化協議会の開催等による産学官ネットワークの強化
- 環境ものづくり推進事業
 - ・広域的な産学官連携による研究開発支援、新事業創出支援等を通じグリーン・イノベーション（環境エネルギー分野革新）等を促進
- 海外展開・販路開拓支援事業
 - ・海外市場、新規市場への進出を目指すビジネスマッチング支援等
- 経営課題解決支援事業
 - ・企業の経営革新に資する情報提供（企業のニーズ、大学や研究機関のシーズ、技術開発動向、市場動向、海外情勢、資金調達、知的財産、支援施策等の情報提供）

集積区域市町村				首都圏西部産業活性化協議会構成員
さいたま市	武蔵野市	東村山市	稲城市	35市4町1村
川越市	三鷹市	国分寺市	羽村市	埼玉県
所沢市	青梅市	国立市	あきる野市	東京都
飯能市	府中市	福生市	西東京市	神奈川県
狭山市	昭島市	狛江市	瑞穂町	(社)首都圏産業活性化協会
入間市	調布市	東大和市	日の出町	(財)埼玉県中小企業振興公社
坂戸市	町田市	清瀬市	檜原村	(財)さいたま市産業創造財団
三芳町	小金井市	東久留米市	奥多摩町	(財)東京都中小企業振興公社
八王子市	小平市	武蔵村山市	相模原市	(地独)東京都立産業技術研究センター
立川市	日野市	多摩市	厚木市	(財)神奈川産業振興センター
				(財)相模原市産業振興財団
				厚木市商工会議所

首都圏西部地域広域基本計画地域

